

原発の再稼働を



昨年9月19日に明治公園で行われた「さようなら原発」集会。史上最大規模の6万人もの人が集まりました。会場はもちろん、最寄の駅を含めて、参加者で埋め尽くされました。福島現地からも「怒 福島隊」などののぼりを掲げ、500人以上が参加しています。

この福島の思いと共に、3月11日、原発事故から1年のこの日こそ、福島に集まって再稼働阻止の声をあげましょう！「原発いらない3/11県民集会」に集まり、残り3基となった原発に決着をつけよ

絶対に止めよう！

法政大学を受験されるみなさん、お疲れさまです。私たちはみなさんを心から応援し、ともに大学生活を送れることを願っています。そして、なんとしても原発の再稼働を止めるため、一緒に行動しましょう。スタッフも大募集です！

「原発再稼働阻止」のデモをやるう！

ついに原発は全54基中51基が停止し、残る原発はわずか3基です。多くの人たちの声と行動が政府・東電、原子力ムラを追い詰め、今年4月末には「全原発の停止」が現実のものになろうとしています。

一方、今なお15万人を超える人々が避難生活を強いられ、福島県の大半が、本来ならば今すぐにでも避難しなければならない「放射線管理区域」以上の高線量被曝下にあります。溶け落ちた核燃料がどこにあるかもわからず、取り出す方法すら不明です。それにもかかわらず、野田政権は昨年12月に「収束宣言」を出し、責任逃れに終始しています。そして、原発の再稼働と海外輸出へ向かおうとしています。

福島の人々をはじめ、私たちの怒りや悔しさ、思いを踏みにじり、これまでの利権構造を維持しようとしています。絶対に許せない！ 原発再稼働反対の声をあげよう！ 3/11は福島で再稼働を止める、大きなデモをやりましょう！

「再稼働阻止！全原発廃炉」に向けて、みんなで参加しよう！

原発いらない!! 3/11県民集会

【要項】 3月11日(日) 福島県郡山市開成山球場

東京からバスが出ます。

13:00 ~ 集会 15:00 ~ デモ

興味がある方は、気軽にご連絡下さい。

全学連

全日本学生自治会総連合(斎藤郁真委員長)

TEL 050-3036-6464 <http://www.zengakuren.jp/> mail_cn001@zengakuren.jp

わずか5年間、11大学だけで104億円！
東北大学などは公表すら拒否した！
(1月22日、毎日新聞)



政府の卑劣な再稼働策動を許さない！

1月18日、原子力安全保安院は大飯原発3・4号機のストレステストを「妥当」としました。審査委員11人中9人が原発推進派という構成に加え、傍聴者を排除して強行。テストとは名ばかりで、再稼働のために「妥当」の結論を押し通すものでしかありません。しかも推進派委員のうち、司会を含む2人は、三菱重工など原発メーカーから「研究費」を受けとってさえいます。原発メーカーの得手勝手な「安全」評価に、金で買われた学者がお墨付きを与えるという、「原子力カムラ」の腐敗したあり方をいまだに続けています。

さらに、政府が最も再稼働を狙う伊方原発3号機(愛媛県)では危険度の高いMOX燃料が使われ、その近海には巨大な活断層があります。それでも政府は再稼働をするために、2月上旬にも現地で避難訓練を行うことを明らかにしました。自衛隊を動員し、住民を海上に避難させるというものです。

野田首相は、再びフクシマのような大事故が起ころうとも原発を再稼働しようとしています。そして、またも「原子力カムラ」が利権のために真実を偽り、私たちの命や生活を犠牲にしようとしています。もう繰り返させてはいけません！

真の「復興」とは、原発を止めること

「政府・東電は被災者の命や生活などまったく切り捨て、一切の責任から逃れようとしています。・・・どこまで福

島県民をなめたら気がすむのでしょうか。・・・『人よりもカネ』の新自由主義の『復興』など、もうごめんです(すべての原発いまずくなくそう！ 全国会議フクシマの3・11福島県民集会へ向けてのアピールより)。

いま福島で行われようとしている「復興」は、福島県民のためのもではありません。「除染」事業すら原子力カムラの利権にされ、「放射線医療特区」をつくり、放射能を浴びせられた200万福島県民、36万の子どもたちが人体実験の材料にされようとしています。

原発が稼働し続け、原子力カムラが温存されたままの「復興」が本当の「復興」でしょうか？ 必要なのは、利権漁りの「復興」ではなく、本当に被災地・福島の人たちのための、命や生活を守るための「復興」です。そのためには、まずすべての原発を廃止することこそ必要ではないでしょうか。

3/11は未来を決める日！

来たる3月11日、原発事故から1年を期して福島で県民集会が開かれます。この日こそ、あらゆる思いや怒りを「再稼働阻止」に込め、声をあげる時です。再稼働は私たちの行動で止められます。東電・政府、原子力カムラの責任をとことん問い、今度こそ原発を止めなくてはなりません。

福島県の思いとともに声を上げよう。それは二度と福島のような事故を許さず、今の社会を変える力にもなります。3月11日、福島の地に全国の「再稼働阻止」の思いを一つに集め、野田政権の原発再稼働を絶対に阻止しましょう！



「再稼働阻止！全原発廃炉」に向け、みんなで行動しよう！

2/11 さようなら原発1000万人

アクション 全国一斉行動 in 東京

2月11日(土) 13:30~

代々木公園B地区、ケヤキ広場

2/19 ビキニデー58周年 東京集会

講演：大石又七さん(第五福竜丸元乗組員)

「ビキニ事件の真実」

2月19日(日) 13:30~ 千駄ヶ谷区民館

原発反対のビラを配ったら、罰金100万円!?

法政大学は、私たちが原発反対のビラをまくことを「営業妨害」(!)だとして裁判所にビラまき禁止を申請しました。なんと法政大から半径200mに立ち入ったら罰金100万円(!?)だということです。法政大は「自由と進歩」を掲げながら、本来教育や研究を役割とする大学で、学生が真理を探究し、仲間と共に議論し表現することよりも、金儲けが優先だということです。反原発のビラまきを禁止し、「営業権 = 金儲け = 一人でも多くの受験生から受験料をむしり取ること！」を主張する。これこそ「安全神話」を生み出した大学の腐ったあり方です。

今、大学は再稼働のため、低線量内部被曝の危険性を隠し、「安全対策は妥当」とお墨付きを与える役割を担っています。今こそ「命や真実より金」という大学や社会を変える時です。

